

日本原子力学会標準委員会 リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会

第 17 回会合議事要旨

**日時:**2016 年 10 月 24 日 (月) 13:30~17:30

**場所:**電力中央研究所大手町ビル第 4 会議室

**出席者:**

**委員:**阿部 (主査), 成宮 (副主査), 中村 (幹事), 小野田, 楠木, 佐藤, 豊嶋, 西村, 橋本, 濱崎, 原口, 村松, 美原, 山本, 渡邊 15 名出席

**常時参加者:**宇井, 武田代理 (長江), 西村, 井上代理 (野崎), 野村, 藤村, 前田 7 名出席

**傍聴者:**なし

**配布資料:**

P10SC17-0:第 17 回レベル 2PRA 分科会 議事次第

P10SC17-1:第 16 回レベル 2PRA 分科会 議事録

P10SC17-2-1:外的事象レベル 2PRA の検討のポイント

P10SC17-2-2:地震時レベル 2PRA 標準執筆の報告 (前半箇条)

P10SC17-2-3:地震時レベル 2PRA 標準執筆の報告 (鋼板箇条)

P10SC17-2-4:適用範囲検討サブ WG 報告

P10SC17-2-5:インターフェイスサブ WG 報告

P10SC17-2-6:フラジリティ検討サブ WG

P10SC17-2-7:外的事象レベル 2PRA の標準化にあたる方針検討の進め方

P10SC17-3:レベル 2PRA 標準の英訳の考え方

P10SC17-4:今後のスケジュールについて

## 議事（発言者敬称略）

議事に先立ち、委員 17 名中 14 名（開始時点）が出席しており、定足数を満たしていることが報告された。

### （１） 前回議事要旨確認

幹事より、資料 P10SC17-1 に基づき、前回議事要旨（案）について説明があった。要旨案に対しコメントはなく、了承された。

### （２） 外的事象レベル 2PRA の方針について

幹事より、資料 P10SC17-2-1 に基づき、これまでの検討状況及び今後のスケジュールについて説明があった。それを受け、本日は各サブ WG の検討結果の妥当性及び分科会としての結論について議論することとなった。

豊嶋委員より、P10SC17-2-2 に基づき、地震（津波）時レベル 2PRA 標準の執筆についての状況報告（前半箇条）、小野田委員より、資料 P10SC17-2-3 に基づき、地震（津波）時レベル 2PRA 標準の執筆についての状況報告（後半箇条）、濱崎委員より、P10SC17-2-5 の資料に基づき、インターフェイス検討サブ WG の検討結果報告、楠木委員より P10SC17-2-6 に基づき、フラジリティ検討サブ WG の検討状況報告があった。

また、幹事より、資料 P10SC17-2-7 に基づいて、地震時（津波時）レベル 2PRA の標準化の検討結果の分科会案の説明があり、それについて議論することとなった。本日の議論を踏まえて資料を修正し、次回の分科会で結論を出すこととなった。

### （３） レベル 2PRA 標準英訳の要望について

幹事より、資料 PC10SC17-3 に基づき、英訳要望に係る説明があった。幹事案に対する意見はなく、事務局に提出することとなった。

### （４） 今後の予定

次回以降の分科会の予定は以下のとおりとなった。また、11 月のリスク専門部会で外的事象レベル 2 の方針についての結論を報告することとなった。

- ・ 第 18 回分科会 11 月 21 日 13:30～17:00（倫理研修を併せて実施）
- ・ 第 19 回分科会 2 月 20 日 13:30～17:30

以 上